

藤枝中の生徒が 医療従事者へのメッセージと寄付金を 市立総合病院へ届けました

9月11日(金)、藤枝中学校の福祉専門委員会の生徒が校内の募金活動で集まった寄付金61,282円と医療従事者へのメッセージカードを市立総合病院へ届けました。式典では中村利夫院長より感謝状が贈呈されました。



藤枝中学校福祉専門委員会では、夏休み前の数日間、朝の登校時間に昇降口で募金活動を実施。あわせて委員会と有志の生徒が医療従事者へ向けたメッセージカードを作成しました。

今回の活動について、福祉専門委員会 委員長の白鳥 颯大（しらとり そうた）さんは、「コロナ禍でも頑張ってくれている医療従事者の皆様に感謝しています。自分たちにできることを考えて活動を始め、だんだんと募金活動に協力してくれる人が増えてくれてうれしかったです。」

中村院長は「日常の生活でいろいろなことが制限される中で、医療従事者のことを考えてくれてうれしい。これからも頑張れます。」と述べました。



中村院長に寄付金を渡す白鳥委員長



医療従事者へのメッセージカード